

燃やせないごみ(赤い袋)の出し方



プラスチックでできているものは「燃えるごみ」だよ。燃えない材質でできているものが対象だよ。

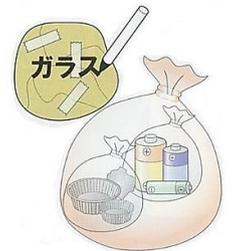


☆主な種類

- ◎金属類（なべ、鉄くず、スプレー容器など）
- ◎ガラス類（コップ、かがみ、電球など）
- ◎陶磁器（せともの）類（茶碗、皿、植木鉢など）
- ◎油類容器類（食用油の油缶、油びんなど）
- ◎小型電化製品（30cm以下の携帯ラジオなど袋に入る大きさのもの）
- ◎貝類（ホタテ、ほっきなど）
- ◎乾電池
- ◎大きな缶類（お菓子の缶、海苔の缶、9cm以上のミルク缶など）

☆出し方と注意点

- プラスチックでできているものは、基本的に燃えるごみです。30cm以下の燃えない材質でできているものが対象です。
- ホタテなどの貝類は、一度水洗いし、乾かしてから透明な袋に入れてから赤い袋へ。
- 乾電池は、まとめて小袋に入れてから赤い袋へ。
- ガラスや刃物などの危険品は、新聞などで包んで「ガラス・刃物」とマジック等で書いてから赤い袋へ。
- 缶類は、お菓子の缶、海苔の缶、9cm以上のミルク缶、食用油の缶だけ入れてください。
- びん類は、食用油のびん、梅酒等をつける保存びんなど、飲料用以外のびんだけ入れてください。
- 蛍光灯、電球などは、割れないように入れてください。（蛍光灯などは、多少袋から出ていても問題ありません）
- スプレー缶、ガスボンベ（穴は開けなくてよい）、ライター等は、中身を全部使い切ってから入れてください。



☆入れてはいけないもの

☆森町家庭ごみ分別大事典を参照してください。

- 硬いプラスチックでできた容器など（燃えるごみへ）
- 飲料用の缶やびん類（洗って缶やびんへ）
- 中身の入った缶詰等（中身を取って缶へ）
- バック類や靴類（可燃粗大へ。安全靴はOK）
- プラマークのついたもの（その他プラ又は燃えるごみへ）
- パソコン（メーカー又はリサイクル業者へ）

